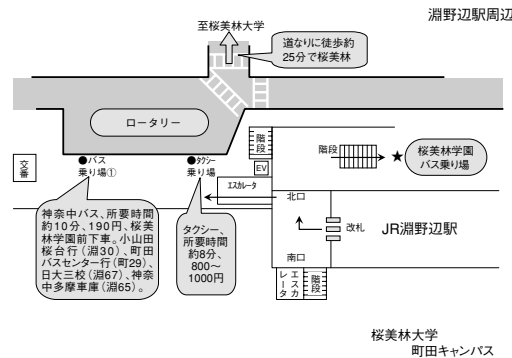
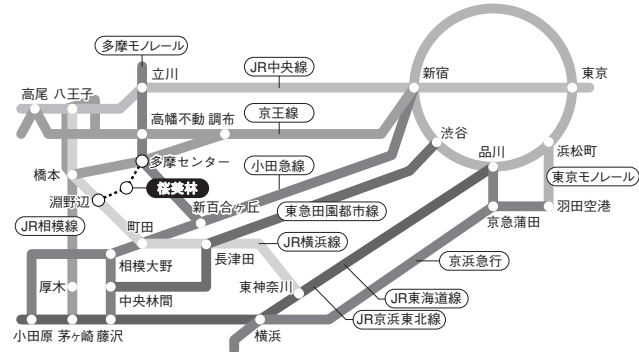


会場案内図 桜美林大学

(〒194-0294 東京都町田市常盤町3758)



- 新宿・渋谷から
新宿→小田急線・急行→町田→JR横浜線→淵野辺…約50分
新宿→京王線・急行→京王多摩センター…約35分
渋谷→東急田園都市線・急行→長津田→JR横浜線→淵野辺…約50分
- 八王子・横浜から
八王子→JR横浜線→淵野辺…約25分
横浜→東急東横線→菊名→JR横浜線→淵野辺…約50分
横浜→JR京浜東北線→東神奈川→JR横浜線→淵野辺…約50分
- 大宮から
大宮→JR埼京線→JR新宿（以下、新宿からの経路参照）…新宿まで約40分
- 小田原から
小田原→小田急線・急行→町田→JR横浜線→淵野辺…約1時間10分
- 多摩モノレール
立川北→多摩モノレール→多摩センター駅…約25分
- 羽田空港から
羽田空港→京急空港線快特→京急蒲田→京急快速特急→横浜（以下、横浜からの経路参照）…横浜まで約25分※他に空港→相模大野・町田を結ぶバス路線もあります。

6月27日(土) 淵野辺駅→桜美林大学

行先	学園バス	神奈中バス
桜美林大学 町田キャンパス	淵30 淵67 小山田桜台・日大三高(桜美林学園前又は桜美林学園東下車)	町29 町田バスセンター(桜美林学園前下車)
6時台	—	10 30 50 18 49 —
7時台	—	10 30 50 27 55 —
8時台	5分から10分間隔	30 50 47 — 35 55
9時台	5分から10分間隔	10 — 30 — 20 50
10時台	5分から10分間隔	10 — 4 50 —
11時台	10分から15分間隔	10 — — 0 —
12時台	10分から15分間隔	10 — 5 48 2 —
13時台	5分から10分間隔	10 — 20 — 5 22 52
14時台	5分から10分間隔	10 — 0 35 22 42
15時台	15分間隔	10 — 3 — 22 42
16時台	15分間隔	10 30 50 3 43 4 42
17時台	15分間隔	10 30 50 28 — 32 —
18時台	—	10 30 50 54 — 58 —
19時台	—	10 32 50 34 — 18 42
20時台	—	17 37 55 15 — 25 35
21時台	—	12 40 27 — —
22時台	—	— — — 30 —

6月27日(土) 桜美林大学→淵野辺駅

行先	学園バス	神奈中バス
淵野辺駅	町29 淵30 淵65 淵67 淵野辺駅北口(終点下車)	町29 町田バスセンター(桜美林学園前下車)
6時台	—	18 37 38 58
7時台	—	6 12 18 27 38 39 41 52 58
8時台	5分から10分間隔	18 21 32 38 41 58
9時台	5分から10分間隔	1 35 46 55
10時台	5分から10分間隔	16 32 55
11時台	10分から15分間隔	1 2 42 46 55
12時台	10分から15分間隔	22 33
13時台	5分から10分間隔	0 1 46 55
14時台	5分から10分間隔	10 16 55 58
15時台	15分間隔	36 55
16時台	15分間隔	4 6 18 35 38 58
17時台	15分間隔	6 18 38 58
18時台	—	35 18 21 38 42 58
19時台	—	30 18 21 38 53 58
20時台	—	0 18 43
21時台	—	3 11 23
22時台	—	— 13 —

6月28日(日) 淵野辺駅→桜美林大学

行先	学園バス	神奈中バス
桜美林大学 町田キャンパス	淵30 淵67 小山田桜台・日大三高(桜美林学園前又は桜美林学園東下車)	町29 町田バスセンター(桜美林学園前下車)
6時台	—	17 55 —
7時台	—	50 — 17 55 —
8時台	—	30 — 29 55 —
9時台	—	10 51 42 — 52 —
10時台	0 20 40	30 — 0 — 36 —
11時台	—	10 50 14 — 12 —
12時台	0 20 40	30 — 27 — 21 —
13時台	—	10 55 59 — 7 52
14時台	30	30 — — —
15時台	—	10 50 15 — 16 —
16時台	20 40	30 — 43 — 0 —
17時台	0	10 50 — 22 —
18時台	—	30 — 12 — —
19時台	—	10 50 42 — 2 —
20時台	—	35 — — 15 —
21時台	—	12 — 0 — —
22時台	—	— — — 5 —

6月28日(日) 桜美林大学→淵野辺駅

行先	学園バス	神奈中バス
淵野辺駅	町29 淵30 淵65 淵67 淵野辺駅北口(終点下車)	町29 町田バスセンター(桜美林学園前下車)
6時台	—	6 46
7時台	—	6 38 41 51
8時台	—	1 18 41 56 58
9時台	—	16 38 41 48
10時台	10 30 50	18 26 56 58
11時台	—	38 46
12時台	10 30 50	11 18 26 58
13時台	—	26 38 42
14時台	—	18 58
15時台	—	1 38
16時台	30 50	16 18 52 58
17時台	—	38 46
18時台	—	18 58
19時台	—	16 26 38
20時台	—	18 31
21時台	—	3 51
22時台	—	—

第26回(平成21年度)情報通信学会大会・総会開催要領

開催日 平成21年6月27日(土)、28日(日)
会場 桜美林大学
 (東京都町田市常盤町3758)

プログラム 別記の通り
定員 300名
参加費 正会員および賛助会員 2,000円
 非会員 4,000円
 学部学生は会員・非会員を問わず 1,000円

懇親会費 2,500円
申込方法 正会員および賛助会員企業に所属の方は、同封の申込用はがき、もしくはFAX、E-mailで申込んでください。
 会員以外の方は、氏名、住所、勤務先、参加希望のセッションを記入の上、事務局へ郵便かFAX、E-mailで申込んでください。

申込期限 平成21年6月22日(月) 必着
 ※参加証はお送りしませんので、当日会場においてください。

資料 個人研究発表資料は学会ホームページよりダウンロードして各自お持ちください。
URL: <http://www.jotsugakkai.or.jp>
総会委任状 学会総会に出席できない正会員は、同封のものがきにて委任状を必ず提出してください。

協賛 情報通信月間推進協議会

申込先および照会先
財団法人 情報通信学会 事務局
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-22-1
秀和第芝公園3丁目ビル3階
TEL 03-5405-1150 FAX 03-5405-3696
E-mail: jsicr@jotsugakkai.or.jp

情報通信学会ニュース

NO.87 平成21年 5月30日

第26回(平成21年度)情報通信学会大会・総会開催のご案内

財団法人 情報通信学会
 会長 菅谷 実

本年度の学会大会及び総会は、6月27日(土)、6月28日(日)の2日間、東京都町田市の桜美林大学を主催校として開催します。開催要領、プログラムは別記のとおりです。
 今年の基調講演、シンポジウムは「IPTVが拓くポストインターネット社会」をテーマに開催されます。皆様のご参加をお待ちしております。
 なお、本大会は「情報通信月間」の参加行事となっています。

日本のインターネット利用者は9千万人を超え、ブロードバンドに接続された世帯は73.4%に達しました。しかも、光回線での利用も39.0%の世帯にまで急拡大しています(総務省『通信利用動向調査』2009年1月期)。
 インターネットはパソコンでの利用で普及が拡大、1999年に開始された「iモード」以降は携帯電話での利用も一般化してきました。しかし、2007年に主要電機メーカー各社が共同でテレビでのインターネット接続の標準サービスである「アクトビラ」を開始し、また、2008年にはNTTグループが光回線を通信インフラとしたNGN(Next Generation Network)＝「フレッツ光ネクスト」を開始する等、テレビがPCや携帯電話に次ぐ“第三のインターネット端末”となる社会基盤の整備が進んでいます。
 テレビは接触率が高く、接触時間も長いこと、また、操作が容易で誰もが使いこなせることから、様々な利用方法が試みられてきた最も身近な情報端末です。インターネットとテレビの結合であるIPTVは、従来の「インターネット」の概念を拡大し、また、そこでのサービスを質的量的に変化させ得る可能性を秘めています。
 今年の大会ではIPTVをテーマとし、基調講演ではインターネットのみならずIPTVの開発でもリーダーをつとめる村井純氏に講演をいただきます。その後、実務や研究の世界で活躍する第一人者達によるパネルディスカッションを予定、IPTVの現在と将来を探ります。

財団法人 情報通信学会 事務局
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-22-1
 秀和第二芝公園三丁目ビル 3階
 電話 03-5405-1150 FAX 03-5405-3696
<http://www.jotsugakkai.or.jp>

第26回学会大会プログラム

1日目 6月27日（土） 桜美林大学（町田キャンパス）

時間	内容			
10：30～	受付（明々館5階）			
	アーリーバード（個人研究発表 大学院生セッション）			
	第1会場（明々館 A 505）	第2会場（明々館 A 507）	第3会場（明々館 A 508）	第4会場（明々館 A 509）
11：00～12：00	コミュニティチャンネルの量と質の評価―兵庫県内のケーブルテレビを対象に― 発表者 脇浜紀子 （大阪大学大学院）	ネットの安全安心に対する諸外国の取組と我が国の政策的課題 発表者 齋藤長行 （慶應義塾大学大学院）	地球環境に関する国際遠隔講義での情報通信技術（ICT）の有効性 発表者 パワサッチャナン・ナツチャ― （兵庫県立大学大学院）	モバイルコンテンツ提供におけるポータル機能の提供主体の変化に関する経済的分析 発表者 高地圭輔 （九州大学経済学部）
	完全デジタル化と放送局の課題 発表者 山口 翔 （東洋大学大学院）	パーソナルメディアの活用と育児支援ネットワークの構築 発表者 天笠邦一 （慶應義塾大学大学院）	ICTが企業システムに与える影響に関する研究 発表者 李 知修 （早稲田大学大学院）	階層化意思決定法を用いる携帯インターネット接続のサービス価値評価 発表者 具谷昌城 （大阪大学大学院）
	著作権の放棄について 発表者 田中宏和 （岡山大学大学院）		メディアサービス開発におけるメディアサービスイノベーションモデルとメディアサービス価値創出フレームワークの研究 発表者 守谷厚志 （東京工業大学大学院）	
	i 司会者：宿南達志郎 （立命館大学）	ii 司会者：小豆川裕子 （NTTデータ）	iii 司会者：田中絵麻 （マルチメディア振興センター）	iv 司会者：藤原正弘 （KDDI総研）
11：40～13：00	昼食・休憩			
	太平館 A200（受付 太平館A200前）			
13：00～14：00	学会会長あいさつ 菅谷 実（慶應義塾大学教授） 第26回情報通信学会総会			
14：00～14：10	休憩			
	基調講演・シンポジウム テーマ：「IPTVが拓くポストインターネット社会」			
14：10～15：10	基調講演 村井 純（慶應義塾大学教授）			
15：10～15：20	休憩			
15：20～15：30	招請校あいさつ 宮下幸一（桜美林大学副学長）			
15：30～17：30	シンポジウム パネリスト 杉本誠司（株式会社ニワンゴ） 伊藤康之（株式会社NTTおらら） 鈴木祐司（NHK放送文化研究所） 本間祐次（東京工業大学） 清水久裕（株式会社アクトピラ） 司会 田村和人（日本テレビ放送網株式会社）			
17：30～17：35 17：35～17：55	大会実行委員長あいさつ 塩谷さやか（桜美林大学） （桜美林大学ソング・リーディング部演技）			
18：10～20：00	懇親会 ファカルティクラブ（崇貞館1階）			

2日目 6月28日（日） 桜美林大学（町田キャンパス）

時間	内容					
10：00～	受付（明々館3階）					
	個人研究発表（一般）・研究会報告・ポスターセッション					
	第1会場（明々館 A 304）	第2会場（明々館 A 305）	第3会場（明々館 A 306）	第4会場（明々館 A 308）研究会報告	第5会場（明々館 A 309）研究会報告	ポスターセッション会場（明々館 A 307）
10：30～12：00	企業情報セキュリティガバナンスに関するグローバル標準の研究 発表者 小倉博行（三菱電機） 坂本 勝（早稲田大学大学院）	携帯電話網における契約者ID通知に関する社会的・法的考察 発表者 影井良貴 （情報セキュリティ大学院大学）	インターネット利用者の情報行動について 発表者 山本治典 （三菱東京UFJ銀行）			
(11：00～12：00)研究会	地方自治体の情報システムの評価分析：兵庫県土木積算システムの事例 発表者 市原知咲 （クボタシステム開発株式会社）	携帯電話と環境問題 発表者 宿南達志郎 （立命館大学）	Webシステムによる新たな社会調査手法の開発（案）―大学生の自由述懐情報の収集とメンタル情報の解析をケースとして― 発表者 金子 学 （建設技術研究所）	情報通信文暁史研究会 （11：00～12：00）	情報経済研究会 （11：00～12：00）	ポスターセッション （11：00～14：00）
		ブログの実態に関する調査研究―ブログコンテンツ量の推計とブログの開設要因等の分析― 発表者 佐伯千種 （総務省情報通信政策研究所）	ユニバーサルサービスに対する利用者の評価に関する分析 発表者 田尻信行 （早稲田大学国際情報通信研究センター）	本邦情報通信の原点 「志田林三郎の学会設立演説を読み解く」 発表者 押田榮一（関西学院大学） 松田裕之（甲子園大学） 中野幸紀（関西学院大学） 内山 隆（青山学院大学） 中野 明（ノフィクションライター）	伝統的な世界の映像コンテンツ政策―今後のコンテンツ・レイヤーへの政策的応用を求めて― 発表者 菅谷 実（慶應義塾大学） 中村 清（早稲田大学） 湧口清隆（相模女子大学） 小泉真理子（京都精華大学）	マイクログ利用の現状・Twitterを例に挙げて 発表者 加藤恭子（東京経済大学大学院） ネットワーク外部性に関する先行研究の数値生態学を使った解釈 発表者 池末成明（放送大学院） インターネットによるボランティアのネットワーク構築について ―スポーツイベントにおけるボランティアの場合― 発表者 森 政晴（駒澤大学大学院）
	A 司会者：樋口清秀（早稲田大学）	B 司会者：川崎賢一（駒澤大学）	C 司会者：遠藤 薫（学習院大学）	I 司会者：中野幸紀（関西学院大学）	II 司会者：浅井澄子（大妻女子大学）	地域情報発信メディアとしての立体映像の可能性 発表者 中村広幸（芝浦工業大学） 携帯電話の高速化は携帯電話利用にどのような影響をもたらしているか 発表者 石井健一（筑波大学大学院） メディア利用パターンと重要政治的争点認知との関連について 発表者 小笠原盛浩（東京大学大学院） 代理店の現場から見た広告の潮流変化 発表者 長谷川想（電通） 中国ネット空間の「KUSO文化」から見た大衆文化の変容―パロディ創作の文化実践とその社会的含意― 発表者 魏 然（学習院大学大学院） 「対象地域の広さ」と「オンライン/オフライン志向」による地域SNSの分類―5つの類型とその特徴 発表者 庄司昌彦（国際大学）
12：00～13：00	昼食・休憩					
13：00～14：30	「仮想都市」と「現実都市」を融合したハイブリッドシティにおける新しい放送事業の提案―北海道放送の洞爺湖サミット報道の仮想世界セカンドライフへの擬似生中継― 発表者 田北俊昭（山形大学）	参加型ネットワークのビジネスモデル：持続的なサービス提供の実現における優先度概念の有効性 発表者 藤井資子 （慶應義塾大学SFC研究所）	「既存システムを連携させることによるeラーニング―MoodleとXoopsのカウント情報を交換するモジュール―」 発表者 飯高敏和（筑波大学）	メディア集中研究会 （13：00～14：00）	放送の未来研究会 （13：00～14：00）	
(13：00～14：00)研究会	ウェブ時代に新聞産業は生き残れるか―新聞社経営革新の日韓比較― 発表者 金 忠植（GACHON UNIVERSITY） 李 洪千（慶應義塾大学）	若者のコミュニケーション空間の展開―SNS「mixi」の利用と満足、および携帯電話利用との関連性― 発表者 小寺敦之（上智大学）	パーソナル ヘルスケア デバイスの標準化とコネクティッド パーソナルヘルスへの展開 発表者 杉原佳莞（インテル）	日本におけるメディア集中：集中度計測の中間報告ならびにその問題点 発表者 林紘一郎 （情報セキュリティ大学院大学） 山田 肇（東洋大学） 中村 清（早稲田大学） 豊嶋基暢（慶應義塾大学） 市川芳治（慶應義塾大学） 城所岩生（成蹊大学） 浅利光昭（メディア開発総研）	プラットフォーム事業に係る課題と考察 発表者 茂島 専（早稲田大学）	
	広告におけるメディアの選択 発表者 浅井澄子 （大妻女子大学）	SNSにおける「盛り上がり」をもたらすネットワーク構造 発表者 江下雅之（明治大学）	オープンEHR(Open Electronic Healthcare Records)発展モデルの試験 発表者 坂本 勝（早稲田大学大学院） 加納貞彦（早稲田大学）	III 司会者：中村 清（早稲田大学）	IV 司会者：山下東子（明海大学）	
	D 司会者：木村幹夫（社日本民間放送連盟研究所）	E 司会者：村瀬真文（立教大学）	F 司会者：秋山美紀（慶應義塾大学）			
14：45～16：15	IPTVサービスに関する日韓比較研究―制度と市場を中心に― 発表者 金 美林（相模女子大学） 菅谷 実（慶應義塾大学）	日中の通信市場における競争政策に関する一考察 ～日中の移動体通信市場の現状とその法制的な課題～ 発表者 西澤雅道（元総務省） 朱 新峰（元中国電信）	携帯電話端末に対する消費者選好～日中消費者の比較～ 発表者 井戸佳子子 （総務省情報通信政策研究所）	モバイルコミュニケーション研究会 （14：45～15：45）	間メディア社会研究会 （14：45～15：45）	
(14：45～15：45)	アメリカにおけるDTV移行支援策実施過程の分析―高齢者団体・図書館団体の役割― 発表者 清原聖子（明治大学）	米国におけるアンバンドル規制緩和の市場へのインパクト分析 発表者 海野敦史 （総務省情報通信政策研究所）	個人情報をベースとしたパーソナライゼーションサービス利用の消費者選好 発表者 高崎晴夫（KDDI総研）	モバイルメディアとAR技術とのコラボレーションの動向について 発表者 富田英典（関西大学） 討論者 松下慶太（実践女子大学）	間メディア社会における<ジャーナリズム> 発表者 藤代裕之 （ジャーナリスト/ブLOGGER） 遠藤 薫（学習院大学）	
	「テレビ放送のデジタル化」について―米国アナログ停波と日米比較― 発表者 鬼木 甫（情報経済研究所）	デジタル経済とは何か―その本質と功罪― 発表者 樋口清秀（早稲田大学）	インターネットの双方向ビデオ通信利用の可能性と課題 発表者 海後宗男（筑波大学）	V 司会者：岡田朋之（関西大学）	VI 司会者：木村忠正（東京大学）	
	G 司会者：上原伸元（東京国際大学）	H 司会者：金 正勲（慶應義塾大学）	I 司会者：福家秀紀（駒澤大学）			

お断り：プログラムは、一部変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。